

## 付属資料2 授産施設等個人調査要綱

### 1 目的

授産施設等の障害者施設に入所している障害者について、一般就労に対する意識、就業希望状況、希望する労働条件や年齢、障害状況、施設入所状況と作業内容、職歴、施設への要望等を明らかにすることを目的とするものである。

### 2 方法

#### (1) 調査地域

同時期に公共職業安定所の求職者を対象に実施した「求職者調査」(第2章)の実施都道府県との整合性をとるため同一の21都道府県(北海道、青森県、岩手県、宮城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、広島県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県)を調査対象地域とする。

#### (2) 対象施設

全国社会資源名簿(2002から2004年版)、全国知的障害者関係施設名簿(2002・2003年版)からの無作為抽出による身体障害者施設51所、精神障害者施設15所、知的障害者施設64所、発達障害者施設9所、視覚障害者施設4所の計143所とする。なお、授産施設は通所授産を対象とする。

#### (3) 調査方法

ア 郵送調査として実施した。

イ 調査は、以下の調査票を用いて行った。

調査票1「授産施設等個人調査票(身体・精神障害者用)」(付属資料8)

調査票2「授産施設等個人調査票(知的障害者用)」(付属資料9)

調査票3「授産施設等個人調査票(視覚障害者用)」(付属資料10)

ウ 上記(2)の施設利用者を対象に1,494票の調査票を送付した。

#### (4) 調査事項

調査は、次に掲げる事項とした。なお、調査票1「身体障害・精神障害者用調査票」の質問数は31問、調査票2「知的障害者用調査票」の質問数は30問、調査票3「視覚障害者調査票」の質問数は19問とする。

調査票1「身体障害・精神障害者用調査票」

ア 利用者に関する事項

性別

(ア) 年齢

(イ) 施設種類

(ウ) 主障害及び合併障害

(オ) 障害程度

(カ) 障害の状況

(キ) 障害の発症時期

(ク) 最終学歴

イ 施設入所に関する事項

- (ア) 最初に授産施設等の施設に入った年齢
- (イ) 施設に入った際の紹介機関/者
- (ウ) 施設を選択した理由
- (エ) 施設の退所・再入所の有無
- (オ) 施設での勤務年数
- (カ) 施設での作業内容
- (キ) 施設での作業時間

ウ 一般就労の経験

- (ア) 就職経験、転職経験の有無と内容
- (イ) 最後の勤務先での職種
- (ウ) 最後の勤務先での在職年数
- (エ) 最後の勤務先での勤務形態
- (オ) 離職理由

エ 就業希望の状況

- (ア) 就職希望の有無及び求職活動期間
- (イ) 会社等で働くことの不安な点
- (ウ) 就職希望予定者が就職活動に踏みきるための条件
- (エ) 就職を希望しない理由
- (オ) 就職したい具体的理由

オ 希望する労働条件等

- (ア) 希望する勤務形態及び勤務時間
- (イ) 希望する求職条件及び妥協しても良いと思う条件
- (ウ) 就職を希望している職種
- (エ) 持っている資格、技術、技能で仕事に生かしたい資格等
- (オ) 今後取得したい資格等
- (カ) 知識や技能等を高める必要性の有無と必要性を感じている理由
- (キ) 希望収入
- (ク) 就職の必要性の度合い
- (ケ) 就職が決まった場合に心がけたいこと

カ 施設への要望

- (ア) 施設に対する就労支援に関する要望事項

調査票2「知的障害者用調査票」

ア 利用者に関する事項

- (ア) 性別
- (イ) 年齢
- (ウ) 施設の種類
- (エ) 療育手帳等に記載されている障害の程度
- (オ) 医師の診断状況
- (カ) 身体障害の状況
- (キ) 最終学歴

イ 施設の状況

- (ア) 施設に入った年齢
- (イ) 施設への紹介機関/者
- (ウ) 施設を選択した理由
- (エ) 施設の退所・再入所の有無
- (オ) 施設での勤務年数
- (カ) 施設での作業時間
- (キ) 施設での作業内容

ウ 一般就労の経験

- (ア) 就職経験の有無と内容
- (イ) 最後の勤務先での仕事内容
- (ウ) 最後の勤務先での在職年数
- (エ) 最後の勤務先での勤務形態
- (オ) 離職理由

エ 就業希望の状況

- (ア) 就職希望の有無及び求職活動期間
- (イ) 会社等で働くことの不安な点
- (ウ) 就職希望予定者が就職活動に踏みきるための条件
- (エ) 就職を希望しない理由
- (オ) 就職したい具体的理由

オ 希望する働き方等

- (ア) 希望する勤務形態及び勤務時間
- (イ) 希望する求職条件
- (ウ) 就職を希望している職種
- (エ) 持っている資格、技術、技能で仕事に生かしたい資格等
- (オ) 知識や技能等を高める必要性の有無と必要性を感じている理由
- (カ) 希望収入
- (キ) 就職の必要性の度合い
- (ク) 就職が決まった場合に心がけたいこと

調査票3 「視覚障害者用調査票」

ア 利用者に関する事項

- (ア) 性別
- (イ) 年齢
- (ウ) 施設種類
- (エ) 障害の程度
- (オ) 障害の発症時期
- (カ) 最終学歴

イ 施設の状況

- (ア) 作業内容
- (イ) 作業時間

ウ 就業希望の状況

- (ア) 就職希望の有無
- (イ) 就職活動の有無
- (ウ) 求職活動期間
- (エ) 会社等で働くことについての不安な点
- (オ) 就職希望予定者が就職活動に踏みきるための条件
- (カ) 就職を希望しない理由
- (キ) 就職したい具体的理由

エ 希望する労働条件等

- (ア) 希望する勤務形態
- (イ) 希望勤務時間
- (ウ) 希望する求職条件及び妥協しても良いと思う条件
- (エ) 希望している職種
- (オ) 持っている資格、技術、技能で仕事に生かしたい資格等
- (カ) 今後取得したい資格等
- (キ) 知識や技能等を高める必要性の有無と必要性を感じている理由
- (ク) 希望収入
- (ケ) 就職の必要性の度合い
- (コ) 就職が決まった場合に心がけたいこと

オ 施設への要望

- (ア) 施設に対する就労支援に関する要望事項

(5) 調査期間

平成17年4月から平成17年5月20日までの間とする。